

- 1・日本の経済を国民本位に転換し、暮らしが豊かになる日本をめざします。
 【三つの共同目標】2・日本国憲法を生かし、自由と人権、民主主義が発展する日本をめざします。
 3・日米安保条約をなくし、非核・非同盟・中立の平和な日本をめざします。

あけまして

おめでとうございます

代表世話人

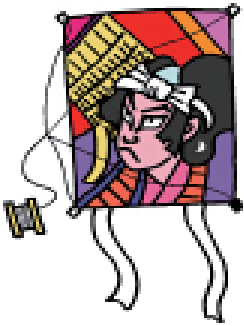
室生 昇



私たち緑平民懇はこれらの問題の学習会等を開き、運動に参加してきました。

緑平民懇の紹介付きの入会申込書を昨年新しく作りました。情勢は緊迫しています。同時に国民の憤激と運動は「安保闘争」以来の広がりが高まりを示しています。戦前・戦中の日本に逆戻りさせようとする「安倍暴走」を食い止める為に、区民の生活を向上し、民主主義、平和を勝ち取る。緑平民懇の拡大と運動を将に「疾走馬」の勢いで一層進めましょう。

衆参両院で多数を占めた「アメリカいいなり・大企業中心」の自公・安倍政権は、消費税率引き上げ、特定秘密保護法、社会保障連続改悪プロگرام法など暴走を始めました。しかし、国民は、TPPや、原発反対などの闘いに立ち上がり、特定秘密保護法反対では、知識人やマスコミ関係者など、これまでにない幅広い人たちが声を上げています。



緑平民懇

新春のつどい

1月19日(日)

午前11時～

大高南コミュニティセンター

会費 1500円



◎新春講演

西村秀一さん(愛知社保協)

演題「安倍内閣がすすめる社会保障の連続改悪と闘いの展望」

◎アトラクション

鈴村晴子さんの舞踏他

食事とお酒が準備してあります。飲酒運転厳禁・公共交通機関などを利用してご参加下さい。

大高コミセンへの交通

○市バス・地下鉄鳴子北 --- 森の里行き ◎市バス・栄発 --- 高速1号森の里行き 終点下車

○国鉄・大高駅下車 徒歩8分



今年3回目となる緑区の集
会でしたが最高の参加者があ
り、脱原発に取り組んでいる
人たちとの共同もすすみまし
た。また、おひさまあーま
代表の安保さんから連帯の
メッセージをいただきました
た。

集会成功にご協力いただい
たみなさんに心から感謝申し
上げます。

【原発なくそう緑区実行委員
会 下山】

この数年、物価が下がって
も年金額は下がらなかった。
この度2.5%削減が打ち出
され、12月から0.9%減額
された。

ところが、これまで年金
は、物価が上がってもほと
んど上がらな
かった。「物
価スライド」
されないこと
もあった。今
回の改定は、
デフレ下、つ
まり物価や賃金が低下しても
「マクロ経済スライド」を適
用して年金額そのものを引き
下げる仕組みにしようとする
ものである。物価スライドに
よる引下げと「マクロ経済ス
ライド」による調整によって、
物価以上の引下げになってし
まう。さらに「公的年金等の
控除」の見直しをして課税強
化もねらっている。

以上のことから年金引下げ
の流れを変えさせるため、高
齢者の怒りを社会に示して政
治家の意識を変えさせる運動
が「不服審査請求運動」であ
る。年金者組合は10万人規模
ですすめている。

審査請求の取り組み



氏名、生年
月日の他、個
人の被保険者
番号の記入の
必要がありま
すが、なか
か自分の番号
まで覚えていない人がほとん
ど。この番号は振込通知書に
記載されていますが、どこか
へやってしまった人が多く、
申請書づくりにも一苦労して
いる。

12月1日、要池公園で開
催されたバイバイ原発緑区
フェスタは、暖かい快晴の
天気恵まれ午前9時30分
から自然酵母の手作りパン
屋さん、国境なきたこ焼き
さん、アクセサリー小物、
コーヒーなどのお店、リサ
イクル婦人服の店など6店
が開店。参加者も次々と増
え、太鼓集団根っ鼓のみな
さんによる太鼓演奏で始
まったお楽しみ集会開会時
には100名を超えまし
た。

お楽しみ集会では、太鼓
集団根っ鼓、上田さんと合

バイバイ原発緑区フェスタ盛大に！

唱団みどりによる原発替
え歌、新婦人みどり支部
のみなさんと参加者が一
緒に踊ったフォークダン
ス、上村さんによるねぶ
た囃子などで楽しいひと
ときを過ごし、最後に、
「原発なくそうの一点で
の共同を大きく広げなが
ら、原発情報隠しにつな
がる秘密保護法やTPP
に反対する運動に取り組
もう」「2014年を原
発ゼロ実現の年に」を内
容とする集会アピールを
参加者全員で確認し集会
を終えました。



まだ、目標の半分程度し
か達成していないが、粘り
強く運動をすすめている。
年金者組合緑支部

【西村撤男】

「講演と歌で憲法を考えるつどい」

に300人結集!

12月15日(日)、名古屋市長区のユメリア徳重で「講演と歌で憲法を考えるつどい」(主催緑区「九条の会」連絡会)に300人が参加して開催されました。初めに日本キリスト改革派・名古屋岩の上教会の相馬伸郎牧師から宗教者の立場から平和主義の大切さを訴える挨拶がありました。

第一部の講演は「日本文化の価値とその逆流」のテーマで新美治一・名古屋経済大学名誉教授(「九条の会」愛知・大学の会代表)が特定秘密保護法が强行採決されたことで、いまほど九条の会がその役割を果たすことが求められている時はないと強調しました。

第二部の「住職バンドの歌説法」は、鈴木君代さん(真宗大谷派・東本願寺僧侶)と天白真央さん(岡崎市浄妙寺



住職)が平和と命の大切さを訴えたオリジナル曲の「兵戈無用」や「平和の琉歌」「イマジン」を熱唱しました。そして、300人で歌った「ふるさと」は圧巻でした。(池田憲一)

参加者からは、「秘密保護法がいかにかにすべてにわたつ



て『憲法と反対』のものであり、今までの日本文化の価値を壊してしまうことが良くわかりました」「宗教関係の人たちの平和への発進が素晴らしいが、詞が良い。ジーンとした」など多くの人たちが9条を守らなければとアンケートに寄せられました。

【緒川文子】

実行委員募集

原発なくそう緑区実行委員会は、震災・原発事故から三年となる今年3月に、原発なそう緑区集会(仮称)を計画しています。集会等の企画運営に参加していただける実行委員を募集しています。原発ゼロを願う緑区民ならどなたでも可。平民懇事務室までご一報下さい。



革新・愛知の会が総会開く!

「秘密保護法」が参議院で强行採決された翌日の12月7日、革新愛知の会の総会が開かれ、100名近くの会員が参加しました。総会に先立ち、全国革新懇の鯉坂真

勢報告、運動方針、会計報告、予算案が報告され、会計監査報告の後提案された役員案とともに一括採決に付され、総会参加者全員の賛成で確認されました。

代表世話人が「激突の情勢、革新懇運動の番」と題して講演し、今日の情勢の見方、革新懇の特徴と出番について詳しくお話されました。特に革新懇が他の革

新的な団体とは異なる性格と役割があることを1・国政を革新する基本目標をもっている。2・政府を作ることを展覧している。3・個人・団体が結集し革新統一の旗振り役を果たしている。と三点にわたって説明されました。

総会は、事務室長から運動の総括、情

革新・愛知の会総会



【下山】

愛知県平和委員会事務局長

矢野 創さん



秘密保護法を強行可決した安倍内閣は、秘密保護法と表裏をなす共謀罪制定の意向を打ち

出した。安倍政権の改憲策動ストップ
さらに、教育を政治に従属させる中教審答申を強行し、集团的自衛権行使に大転換を「謀る」国家安全保障戦略、防衛大綱、中期防の閣議決定を行っている。このように安倍内閣は、2014年通常国会で国家安全保障基本法案を軸に憲法を真つ向から否定する「戦後レジーム」からの脱却路線を暴走しようとする意図をむき出

しにしている。

安倍政権は、明文改憲を最終目標としているが、その

リレートーク

前に解釈改憲や、国家安全保障会議（日本版NSC）設置法や秘密保護法といった立法改憲、また韓国軍への兵器供与など既成事実を強行する形で改憲策動を、それぞれ進めている。日本平和委員会内藤代表理事は、安倍政権の「暴走」の背景に次の諸点をあげている。1、民主党の

安倍政権の改憲策動ストップ

失政に乗じて勝ち取った議席におごっている。2、侵略戦争を認めない歴史観。3、紛争を話し合いで解決する国際ルールを認めない世界観。4、日米同盟。辺野古基地建設やオスプレイ、無人偵察機、新型対戦哨戒機、F35戦闘機の配備を強行し、秘密保護法やNSC設置をアメリカが歓迎する。6、軍需産業が政府

に押し、武器輸出、防衛産業育成に圧力をかける。などです。

国民は、安倍内閣が秘密保護法を強行したこと通して、その本性を見抜きはじめ、とうとう内閣支持率は50%を切った。次期通常国会で徹底的にその本性を暴露し、改憲策動にストップをかけ2014年を明るい年としたい。

秘密保護法「強行採決」に断固抗議し、廃止を！

自民党・公明党が秘密保護法を参議院でも強行採決したことに、満身の怒りを込めて抗議する。

憲法を根本から踏みこむ違憲の悪法を、国会内でも前代未聞のルール破りを繰り返して国民多数の声を踏みつけたに暴挙は絶対に許されな

い。秘密保護法は、憲法で保障された主権者の知る権利、言論表現の自由をはじめとした

基本的人権の保障、平和主義とおよそ両立できないものである。

日弁連や全国すべての弁護士会、報道機関や出版社、研究者、作家、俳優、音楽家、映画監督などの著名人、さらには海外の大手新聞社や国連の人権高等弁務官も反対や懸念を表明、慎重審議を求める国民の声は、審議をすればする程広がり、8割が慎重審議を求めるに至っている。

秘密保護法が憲法で保障された表現の自由を奪い、国民を監視する弾圧立法であることは、自民党石破幹事長が市民の言論活動を「テロリズムと本質的に変わらない」と発言していることでも明らかである。

「数の暴挙」によつて民主主義を壊すことは、絶対に許されない。米軍とともに海外で「戦争をする国」をつくる、国民の

目と耳と口をふさぎ、軍事国家に道を開くことは決して認めない。

私たちは、自由と民主主義と平和を求める声を一層大きく広げ、この法律を廃止するため行動する決意である。以上、決議する。

2013年12月7日
革新・愛知の会第34回総会
秘密保護法廃止へ、革新・愛知の会総会で採択された特別決議を掲載しました。

発行
平和・民主主義・暮らしを守る緑区懇談会
所在地 458-0801 名古屋市緑区鳴海町花井9-3
ラ・フォーレ1F
☎ 052-625-0950 FAX 052-625-0904
e-mail : heiminkon@yahoo.co.jp
編集責任者 緒川文子